

JICA 環境社会配慮助言委員 応募用経歴書

下記のとおり相違ありません。

西暦 年 月 日

ふりがな				男・ 女・ 回答しない	ロ ー マ 字			
氏名								
生年月日	昭和/平成 年 (西暦 年) 月 日 (年齢 満 才)							
現住所								〒
								電話 FAX
最寄駅	線 駅			E-mail				
現在の 勤務先	名称						電話 FAX	
	所在地住所	〒						
					最寄駅	線 駅		
	所属部課				役職名			
	担当者名・部課							
	電話			FAX			E-mail	

語学力	英語	S	A	B	C	(資格)	(取得時期)
注1)～注3)	日本語	S	A	B	C	(資格)	(取得時期)
専門分野 (業績・研究歴等 を含めて具体的に 記入して下さい。)							

注1) 日本語については、日本語を母語としない場合のみ記入してください。

注2) Sは、当該言語による極めて高度なコミュニケーションが可能
 (英語では、英検1級、TOEIC860点、TOEFL600点以上に相当。日本語では母語同様に話せる場合。)
 Aは、当該言語による高度なコミュニケーションが可能
 (英語では、英検準1級、TOEIC730点、TOEFL550点以上に相当。日本語ではN1に相当。)
 Bは、当該言語による十分なコミュニケーションが可能 (英語では、TOEIC640点、TOEFL500点以上に相当。日本語ではN2に相当。)
 Cは、当該言語による必要最低限のコミュニケーションが可能 (英語では、英検2級に相当。日本語ではN3に相当。)

注3) 英検、TOEIC、TOEFL、国連英検、JICA 語学検定等の公的な語学資格をお持ちの方は、資格欄に漏れなく記入願います。

学位・資格・所属 学会・免許等	年 月	
賞 罰	年 月	
主 な 業 績 (主な論文・著作・講演・活動等を、それぞれ分けて記入して下さい)	年 月	

独立行政法人 国際協力機構

注4) 本履歴書は、JICA が実施する環境社会配慮助言委員会委員選考以外の目的では一切使用いたしません。本履歴書を提出された方は、右利用目的にご同意頂いた上で、ご提出願います。